

公益社団法人 日本図書館協会 図書館情報学教育部会

会 報

第 131 号

2021（令和 3）年 7 月 31 日発行 編集・発行 図書館情報学教育部会（ISSN 2189-6194）

目 次

2021 年度 図書館情報学教育部会活動部会総会が開かれました	1
2021 年度 図書館情報学教育部会活動総会資料	
資料 1 2020 年度活動報告	3
資料 2 2020 年度決算報告	5
資料 3 2021 年度活動計画	6
資料 4 2021 年度予算	7
資料 5 報告事項	8

2021 年度 図書館情報学教育部会活動部会総会が開かれました

昨年に引き続き、2021 年度図書館情報学教育部会活動部会総会は新型コロナウイルス（COVID-19）感染収束が見込めないなか、集会での実施が困難なため「公益社団法人日本図書館協会活動部会総会及び役員の会議等開催における決議の特例規程(新型コロナ ウイルス感染症対応)」の第 4 条規定に基づき、電磁的方法により開催された。部会員には、部会ウェブサイト、メーリングリストを通して、今回の開催方法を周知するとともに、本総会の議案 1～4 および資料 1～4 を部会員のメールアドレスへと送信し、下記の日程による投票を実施した。

【2021 年度活動部会総会実施の日程】

5 月 6 日(木)まで 連絡先の確認
5 月 8 日(土) メールにて議案および資料を送付。議案に関する質問及び投票受付(いずれもメールによる)
5 月 13 日(木) 質問締切
5 月 14 日(金)-17 日(月) 質問に対する回答作成
5 月 18 日(火) メールにて質問への回答を送付(内容確認期間は 1 週間)
5 月 24 日(月) ※メール投票締切 (23 時 59 分まで)
5 月 25 日(火)-30 日(日) 集計, 議事録の作成
5 月 31 日(月) メールにて総会の結果報告

1. 会勢報告

大谷康晴第 32 期部会長より部会員に向け 5 月 31 日に送信されたメールにて、2021 年 5 月 8 日(総会招集時点)の部会員数 185 名、期限までの回答総数 51 名が確認され、総会が成立したことが報告された。

2. 議事

1) 議案 1 (2020 年度活動報告(案))

配布資料に基づいて 2020 年度活動報告があり、異議なく了承された。(資料 1)

ど一層の工夫をするよう要望がだされた。

2) 議案2 (2020年度決算報告(案))

配布資料に基づいて2020年度会計決算報告があり、異議なく了承された。(資料2)

**表1. 2020年度(令和2年度)図書館情報学教育部会
部会経費支出報告書**

<収入の部>

科目	予算額	決算額	増減額	説明
部会活動費	406,000	406,000	0	
参加費	40,000	0	-4,000	
寄附金 (指定寄附)	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
収入計	446,000	406,000	-40,000	

<支出の部>

科目	予算額	決算額	増減額	説明
旅費交通費	302,000	0	-302,000	
通信運搬費	9,000	94	-8,906	
消耗品費	5,000	0	-5,000	
諸謝金	88,000	40,092	-47,908	
印刷製本費	5,000	0	-5,000	
雑費	1,000	860	-140	
部会長選出委 員会活動費	36,000	788	-35,212	
支出計	446,000	41,834	-404,166	
収支差額	0	364,166	364,166	

3) 議案3 (2021年度活動計画(案))

配布資料に基づいて2021年度活動報告があり、異議なく了承された。(資料3)

なお、部会員より今後の部会活動に関して、早めの告知な

4) 議案4 (2021年度予算(案))

配布資料に基づいて2021年度会計予算案が示され、異議なく了承された。(資料4)

**表2. 2021年度(令和3年度)図書館情報学教育部会
部会経費収支計画書**

<収入の部>

科目	2021年 度予算	2020年 度予算	増減額	説明
部会活動費	370,000	406,000	-36,000	部会長選考 の未実施
参加費	50,000	40,000	10,000	年2回実施
寄附金 (指定寄附)	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
収入計	446,000	410,000	-26,000	

<支出の部>

科目	2021年 度予算	2020年 度予算	増減額	説明
講師謝金	100,000	88,000	12,000	7名を想定
旅費交通費	280,000	302,000	-22,000	
通信運搬費	29,000	9,000	20,000	
消耗品費	5,000	5,000	0	
印刷製本費	5,000	5,000	0	
雑費	1,000	1,000	0	振込手数料
部会長選出 委員活動費	0	36,000	-36,000	
支出計	420,000	446,000	-26,000	
収支差額	0	0	0	

資料1 2020年度活動報告

総括

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた。全国から個人会員である部会員が活動に参加することができなくなり、定時・臨時(部会長選出)の活動部会総会と研究集会が通常の状態による開催の中止を余儀なくされた。これらはネットワークを利用したものに代替されたが本来の活動ができなかったことを完全に補うものではなかったといわざるをえない。また、定常的なことはメーリングリストによる協議が出来ても、定型ではない業務については、協議することが難しく調査研究事業についても十分に達成できたとはいえないものとなった。

① 2020年度事業報告

(1) 活動部会総会

- 2020年5月13日(部会報配信用メーリングリストを使用した議案送付の日)から5月24日にかけて電子メールによる投票で活動部会総会を開催した。投票者42名(2020年5月13日時点での部会員数185名)。なお、当初は5月17日(日)日本図書館協会開館にて開催予定であった。
- 2021年2月26日から3月17日を投票期間として日本図書館協会ウェブサイト中のフォームを使用した投票によって臨時活動部会を開催した。投票者40名(2021年2月26日時点の部会員数183名)。部会長選出のための臨時活動部会であり、投票に先立って部会長候補者の募集を2021年1月から2月に実施している。

(2) 2020年度研究集会の開催

- 2020年4月25,26日、臨時研究集会「オンライン情報交換ミーティング」を開催した。4つのオンライン会議システム上で5回開催し、延べ50名ほど参加。
- 2020年11月29日、臨時研究集会「これからの目録教育を考える part.2」をオンライン会議形式で開催した。参加者28名。

2020年5月17日(日)、日本図書館協会開館で開催予定であった第1回研究集会(「NCR2018年版刊行後の情報資源組織論及び演習」)は新型コロナウイルス感染症の影響のため中止した。

(3) 第106回全国図書館大会第5分科会の開催

2020年11月20日(金)から30日(月)にかけて開催された第106回全国図書館大会において第5分科会を開催した。「これからの目録教育を考える」をテーマに公式サイト上で動画配信され、渡邊隆弘氏(帝塚山学院大学)、須永和之氏(國學院大學)、下山佳那子氏(八洲学園大学)の報告があった。

② 部会の運営状況

(1) 『会報』 電子版の発行

『会報』第128号(2021年2月), 第129号(2021年3月)を発行した。部会員にメーリングリストで配信している。

(2) 幹事会の開催

オンライン会議システムで2020年4月10日, 2020年11月29日に開催している。通常の運営ではメーリングリストが活用されており2020年度には755件の投稿が行われていた。

資料2 2020年度 決算報告
2020年4月1日から2021年3月31日まで

<収入の部>

科目	予算額	決算額	増減額	説明
部会活動費	406,000	406,000	0	
参加費	40,000	0	-40,000	
寄付金(指定寄附)	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
収入計	446,000	406,000	-40,000	

<支出の部>

科目	予算額	決算額	増減額	説明
旅費交通費	302,000	0	-302,000	
通信運搬費	9,000	94	-8,906	
消耗品費	5,000	0	-5,000	
諸謝金	88,000	40,092	-47,908	
印刷製本費	5,000	0	-5,000	
雑費	1,000	860	-140	
部会長選出委員会活動費	36,000	788	-35,212	
支出計	446,000	41,834	-404,166	
収支差額	0	364,166	364,166	

資料3 2021年度事業計画

1. 講座・セミナー・研究集会等
 - 研究集会(2回)
 - 第107回全国図書館大会分科会(図書館情報学教育)運営
 - 活動部会総会
 - 関係諸団体との共催協力

2. 研究・資料収集
 - 『日本の図書館情報学』調査に関する検討
 - コロナウイルスによる図書館情報学教育の影響に関する調査
 - 国際動向の情報収集

3. 図書館振興に係る事業(政策提言、意見表明等)
 - 部会報(電子版刊行)

4. その他
 - 幹事会(部会役員による会合):年2回(電磁的方法等含む)

資料4 2021年度予算

2021年4月1日から2022年3月31日まで

<収入の部>

科目	2021年度予算	2020年度予算	増減額	説明
部会活動費	370,000	406,000	-36,000	部会長選挙未実施のため
参加費	50,000	40,000	10,000	年2回実施
寄附金(指定寄附)			0	
雑収入			0	
			0	
収入計	420,000	446,000	-26,000	

<支出の部>

科目	2021年度予算	2020年度予算	増減額	説明
講師謝金	100,000	88,000	12,000	年間7名想定
旅費交通費	280,000	302,000	-22,000	
通信運搬費	29,000	9,000	20,000	
消耗品費	5,000	5,000	0	
印刷製本費	5,000	5,000	0	
雑費	1,000	1,000	0	
部会長選出委員会活動費	0	36,000	-36,000	
			0	
支出計	420,000	446,000	-26,000	
収支差額	0	0	0	

資料5 報告事項

1. 部会長挨拶

2020年度臨時活動部会総会にて、今期部会長に選任された大谷康晴（青山学院大学）です。改めてよろしくお願い申し上げます。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、社会が多くの影響を受けた年度になりました。大学も当然影響を受けました。私事になりますが、昨年度は教壇に立ったのは3回ほどで、後はすべて遠隔による授業実施でした。

そして、この部会も大きな影響を受けました。元来個人会員のみなさまが全国各地からご参集いただき、活動に参加していただいたわけですが、人の移動に大きな制約を受けてしまって従来通りの活動は困難になってしまったというのが正直なところでした。2020年度の活動については、残念ながら満足のいくものではなかったといわざるをえません。

一方で、その影響が比較的軽微で授業も対面で問題なく実施できているという地域もあります。さきほど、昨年度の大谷の授業実施について触れましたが、このような遠隔による授業提供が基本となっているのは主に都市圏の大学であるのも事実です。多くの部会員が都市圏の大学に所属していますが、すべての活動を停滞させるのも影響が軽微な地域から見ると不満が残るものになるでしょう。

以上の点を踏まえると、新型コロナウイルスの影響はただちになくなるものではない以上、ある程度新型コロナウイルス感染症の存在を織り込んだ形で活動を営んでいく、いわゆる「ウィズコロナ」下での部会運営や活動を模索していくこととなります。部会員のみなさまの声を広く集めながら、安全を確保しつつ、図書館情報学教育に関する有益な情報を共有する場としていくことを今期は課題として考えたいと思っています。いくつかの点については、従来の部会の慣例とは異なってくると思いますので、部会員のみなさまに確認しつつ進めていきたいと存じます。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

2.2021-2022年度部会役員

協会および部会の諸規程に基づき、以下の通りになりましたことご報告いたします。

部会長：大谷康晴（青山学院大学）

部会長代行：角田裕之（鶴見大学）

図書館情報学教育部会を代表する理事候補者：大谷康晴

*理事選任は代議員総会の所管

幹事：

青野正太（駿河台大学）

石井大輔（聖徳大学）

伊藤真理（愛知淑徳大学）

坂本俊（安田女子大学）

下山佳那子（八洲学園大学）

角田裕之（鶴見大学）

長谷川幸代 (跡見学園女子大学)

柳勝文 (龍谷大学)

編集担当 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 龍谷大学文学部 柳 勝文

Tel. 075-791-6791

E-mail : yanagi@let.ryukoku.ac.jp